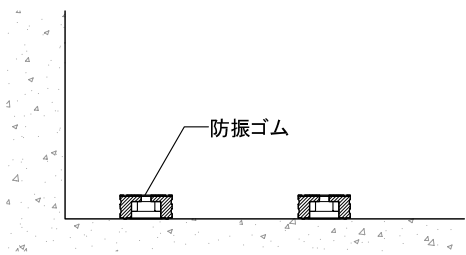
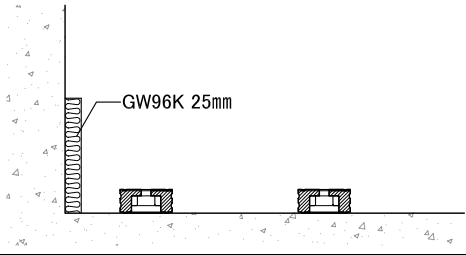
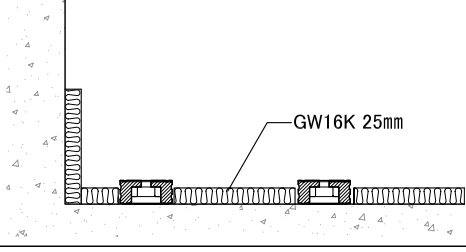
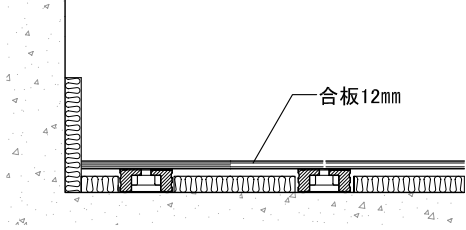


防振浮床工事施工手順

●使用材料表

使用材料	仕様
防振ゴム	SN14 SN24
合板	合板12mm
ポリフィルム	厚さ0.15mm
グラスウール	立上げ用96K25mm 床敷き込み用16K25mm
ワイヤーメッシュ	6Φ 100mm目
防振ゴム接着剤	コニシ(株)クロロプレンゴム系接着剤 G-107など
コンクリート	普通ポルトランドセメント

●施工手順

1)墨出し	基準墨を基に墨出しを行なう。墨出しは施工図による。	
2)防振ゴム設置		防振ゴムをクロロプレンゴム系接着剤にて接着する。 ※防振ゴムに表裏はありません。
3)端部GW立上げ		壁廻りにGW96k25mmをH300mmまで立ち上げる。
4)GW敷き込み		GW16k25mmを躯体床に隙間なく敷き込み、SN14、SN24設置部分は切りかく。
5)合板敷き込み		合板の端部が防振ゴムにかかっているか確認し、突きつける。この際、なるべく合板同士の隙間をつくらない事。

裏面に続く

6)ジョイント合板		w100 12mmのジョイント合板を合板突きつけビス止めをし、合板同士をつなぐ。この際ビスをゴムに打ち込まないように注意する。
7)ポリフィルム敷き込み		厚さ0.15mmのポリフィルムを敷き込む。重ね代を100mm程度としジョイント部分をガムテープで貼る。コーナー部分は十分なゆとりをとる事。
8)ワイヤーメッシュ敷き込み		100mm目6Φのワイヤーメッシュを使用し、スペーサーを敷き、ワイヤーメッシュを重ね代1升目以上として配筋する。
9)コンクリート打設		コンクリートを流し込み不陸のないように金ゴテ押さえて仕上げる。

⚠ 使用上のご注意

- ・直射日光、潮風、水、海水、塩分に曝されないようにして下さい。
- ・油脂類あるいは酸、アルカリ等の有害薬品にふれないようにして下さい。
- ・使用中の温度は60℃を超えないようにして下さい。
- ・過度の積荷あるいは外部の力により損傷しないように注意して下さい。

